



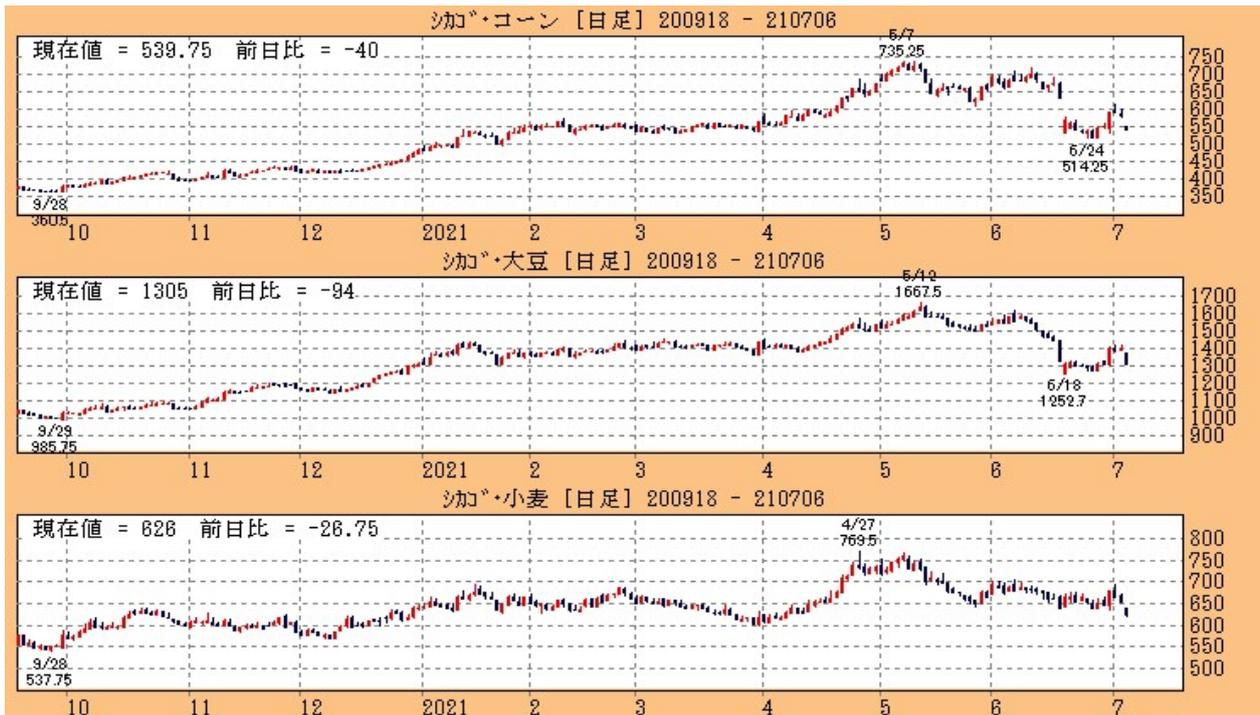
週刊穀物



世界の穀物情報がここに凝縮されています。
毎週水曜日夕方発行

トウモロコシは続落、大豆は反落

発行日 : 2021/7/7



6日のシカゴトウモロコシ12月限は前日比▲40.00セント安の539.75セントと大幅続落。取引レンジは39.75～552.25セント。乾燥や作柄の低下が懸念されていた米産地で降雨が発生したうえ、今週は気温の低下や降雨が予想されており、高温乾燥懸念が後退したことで売りが優勢となった。シカゴ取引時間の取引開始と同時にストップ安となり、その後は買い戻しが入るもののすぐに戻り売りにストップ安となり、序盤以降はストップ安に張り付いたまま取引を終了した。取引終了後に発表された米農務省（USDA）の作柄報告は、先週と変わらず予想通りだった。なお、7日の値幅制限は暫定的に60セントに拡大される。

6日のシカゴ大豆11月限は前日比▲94.00安の1305.00セントと大幅反落。取引レンジは1300.50セント～1373.25セント。米中西部で気温の低下と降雨が予想されたことを受け、作柄悪化に対する警戒感が後退し売りが優勢となった。また、コーンがストップ安となったことを受け、大豆の売り圧力が強まり1300.50セントまで下落した。なお、7日の値幅制限は暫定的に150セントに拡大される。6日のシカゴ小麦9月限は前日比▲26.75セント安の626.00セントと大幅続落。取引レンジは615.50～638.00セント。米産地に降雨予報が出たことで、作柄が改善する見通しが強まったことから売りが優勢となった。大豆、コーンの暴落も圧迫材料となった。

TOPICs Crop Progress

トウモロコシ				大豆				大豆			
		18州				18州				18州	
Silking	前年度	2020年度	過去5年平均	Blooming	前年度	2020年度	過去5年平均	着サヤ	前年度	2020年度	過去5年平均
6月27日	4%	4%	6%	6月20日	5%	5%	5%	7月4日	2%	3%	3%
7月4日	9%	10%	14%	6月27日	13%	14%	11%				
				7月4日	29%	29%	24%				



トウモロコシ							大豆						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良	作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
5月30日	1%	2%	20%	62%	14%	76%	6月6日	1%	5%	27%	57%	10%	67%
6月6日	1%	4%	23%	58%	14%	72%	6月13日	2%	6%	30%	53%	9%	62%
6月13日	1%	4%	27%	56%	12%	68%	6月20日	2%	7%	31%	51%	9%	60%
6月20日	1%	5%	29%	54%	11%	65%	6月27日	2%	7%	31%	50%	10%	60%
6月27日	2%	6%	28%	51%	13%	64%	7月6日	3%	8%	30%	49%	10%	59%
7月4日	2%	7%	27%	50%	14%	64%	前年度	1%	4%	24%	57%	14%	71%
前年度	1%	5%	23%	54%	17%	71%							

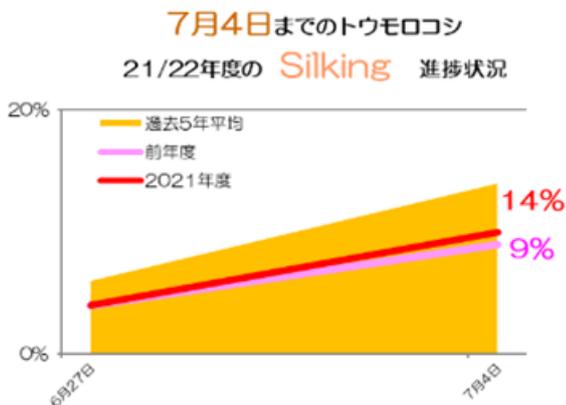
冬小麦		6州	
Harvested (収穫)	前年度	2020年度	過去5年平均
6月6日	6%	2%	7%
6月13日	14%	4%	15%
6月20日	27%	17%	26%
6月27日	39%	33%	40%
7月4日	54%	45%	53%

冬小麦						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
4月11日	6%	11%	30%	46%	7%	53%
4月18日	6%	11%	30%	46%	7%	53%
4月25日	6%	13%	32%	43%	6%	49%
5月2日	6%	13%	33%	42%	6%	48%
5月9日	5%	13%	33%	42%	7%	49%
5月16日	6%	13%	33%	41%	7%	48%
5月23日	5%	13%	35%	41%	7%	48%
5月30日	6%	13%	33%	40%	8%	48%
6月6日	6%	13%	32%	42%	8%	50%
6月13日	6%	14%	32%	40%	8%	48%
6月20日	6%	14%	31%	41%	8%	49%
6月27日	6%	15%	31%	39%	9%	48%
7月4日	7%	16%	30%	38%	9%	47%
前年度	5%	11%	32%	41%	10%	51%

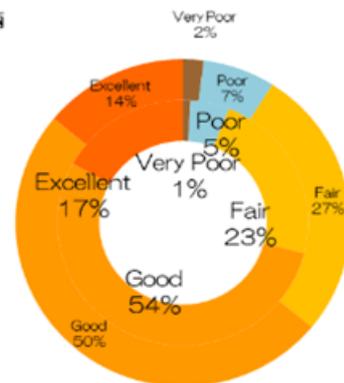
春小麦		6州	
Headed	前年度	2020年度	過去5年平均
6月13日	4%	8%	6%
6月20日	11%	27%	18%
6月27日	33%	48%	39%
7月4日	59%	69%	62%

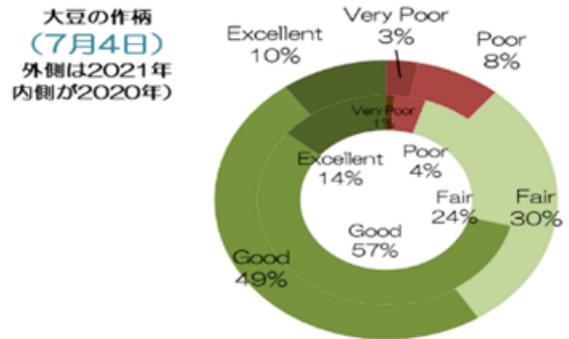
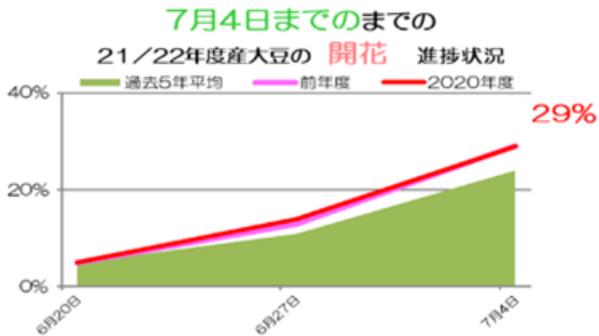
春小麦						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
5月30日	4%	16%	37%	39%	4%	43%
6月6日	9%	16%	37%	35%	3%	38%
6月13日	9%	18%	36%	34%	3%	37%
6月20日	15%	22%	36%	25%	2%	27%
6月27日	14%	25%	41%	18%	2%	20%
7月4日	18%	32%	34%	14%	2%	16%
前年度	1%	5%	24%	59%	11%	70%

7月6日までの週の米国のトウモロコシのSilking10%完了。昨年は9%、過去5年平均は14%。作柄は優と良が64%で前年の71%より悪い。大豆の開花は29%完了。昨年は29%、過去5年平均は24%。大豆の作柄は優と良が59%で前年の71%より悪い。冬小麦の収穫は45%完了、前年の54%より遅れている。春小麦のHeadedは69%完了。昨年は59%、過去5年平均は62%。作柄は優と良が16%で前年の70%よりかなり悪く、不作と言えます。

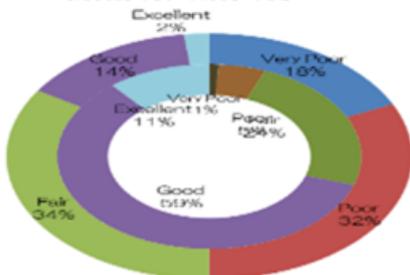


トウモロコシの作柄
(7月7日)
外側は2021年
内側は2020年

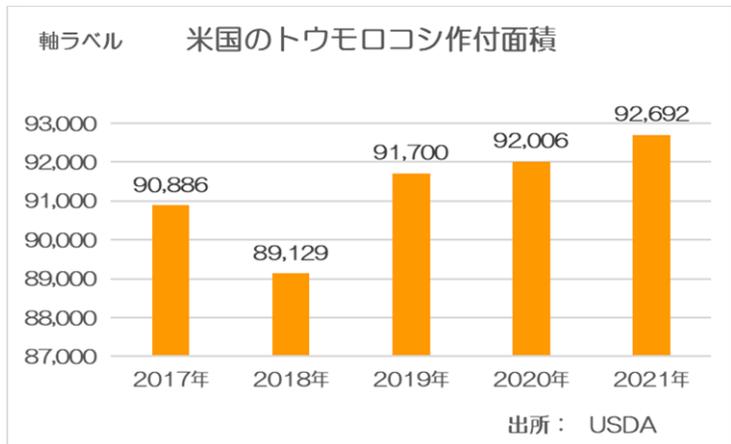




2021年7月4日春小麦の作柄
(内側前年度：外側今年度)



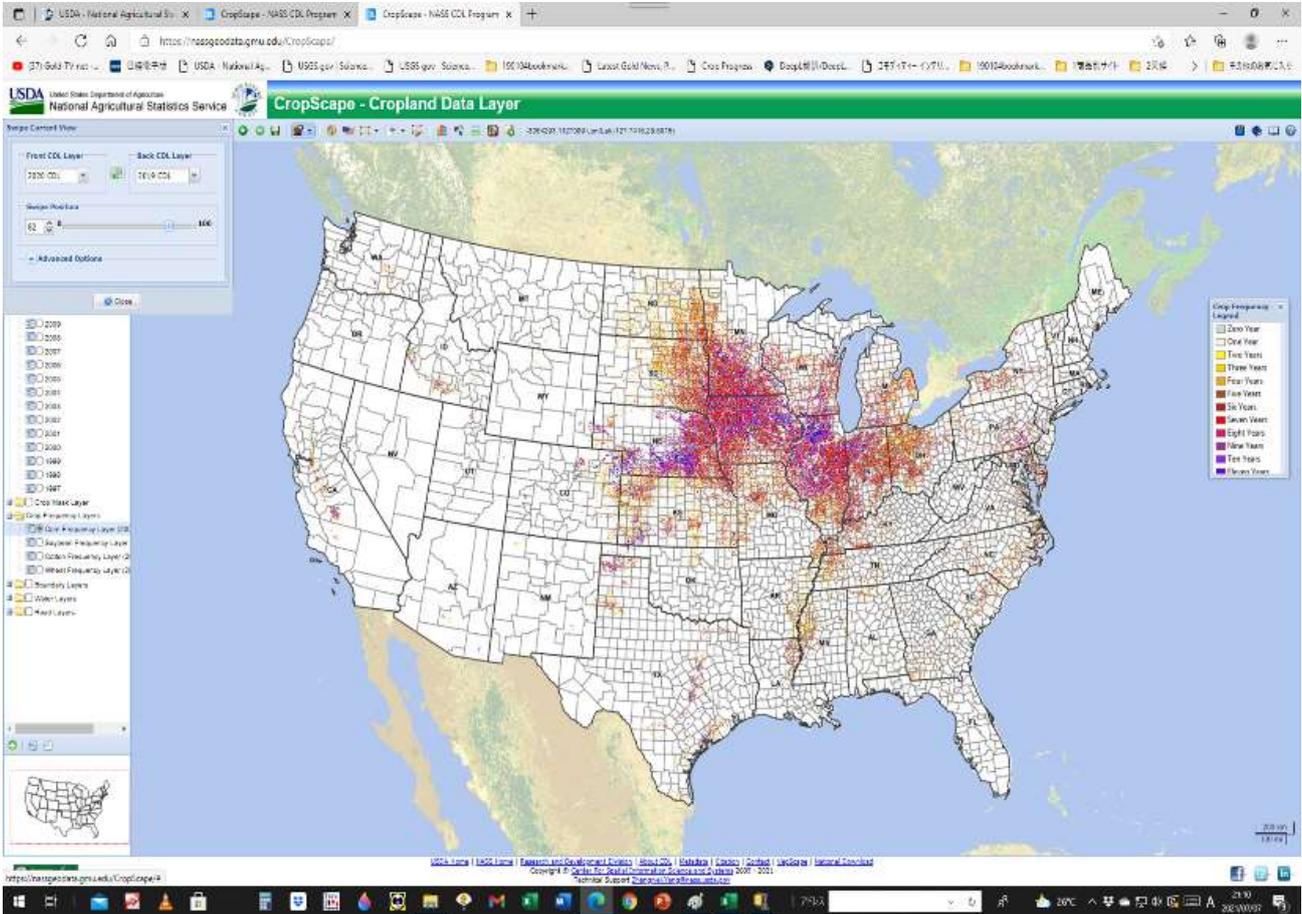
TOPIC 作付面積



- ★ 6月30日、USDAは21/22年度のトウモロコシや大豆の作付面積の結果を公表した。
- ★ これによると、2021年のトウモロコシの作付面積は、昨年より+2%（187万エーカー）増の9,270万エーカーとなる見込みである。
- ★ 昨年と比較すると、48の州のうち28州で作付面積が増加または横ばいになると予想されている。
- ★ 穀物用の収穫面積は8,450万エーカーで、昨年より+2%増。
- ★ 一方、2021年の大豆の作付面積は8,760万エーカーと推定され、昨年より+5%増加。
- ★ 昨年と比較すると、29州のうち28州で作付面積が増加または横ばいとなっている。



2020年の米国のトウモロコシ産地



2020年の米国のトウモロコシ産地

2021年の米湖国の州別トウモロコシの作付け面積増減

州	増減	州	増減
1. ノースダコタ	+1,200	23. ワイオミング	+0
2. サウスダコタ	+600	24. ロードアイランド	+0
3. ミネソタ	+400	25. ニュージャージー	+0
4. イリノイ	+300	26. デラウェア	+0
5. アーカンザス	+110	27. ケンタッキー	+0
6. テネシー	+100	28. オハイオ	+0
7. ミシシッピ	+90	29. インディアナ	+0
8. ジョージア	+70	30. アリゾナ	+0
9. ニューヨーク	+50	31. ニューメキシコ	▲5
10. カリフォルニア	+50	32. ネバダ	▲7
11. アイダホ	+50	33. ユタ	▲15
12. サウスカロライナ	+40	34. モンタナ	▲20
13. バージニア	+30	35. アラバマ	▲20
14. ルイジアナ	+20	36. メリーランド	▲30
15. フロリダ	+20	37. ワシントン	▲40
16. オレゴン	+15	38. ミシガン	▲50
17. ウェストバージニア	+5	39. ノールカロライナ	▲60
18. メイン	+4	40. ペンシルバニア	▲90
19. バーモント	+4	41. オクラホマ	▲90
20. コネチカット	+3	42. ネブラスカ	▲100
21. マサチューセッツ	+1	43. ウィスコンシン	▲100
22. ニューハンブシャー	+1	44. ミズーリ	▲150
		45. コロラド	▲200
		46. テキサス	▲300
		47. カンザス	▲300
		48. アイオワ	▲900
		米国全体	+686

★ 2021年のトウモロコシの作付面積が最も増加したのはカナダに近いノースダコタ州であった。

★ 二番目はサウスダコタ州、

★ 三番目はミネソタ州、四番目はイリノイ州で、この両州はトウモロコシの主要産地である。

★ 作付面積が最も多く減った州はアイオワ州で、同州は、米国でトウモロコシ生産が最も多い州である。



トウモロコシの作付面積

単位：千エーカー	2017年	2018年	増減	2019年	増減	2020年	増減	2021年	増減
アラバマ	250	260	+10	320	+60	370	+50	350	▲20
アリゾナ	85	70	▲15	85	+15	95	+10	95	+0
アーカンザス	680	660	▲20	810	+150	640	▲170	750	+110
カリフォルニア	460	430	▲30	450	+20	420	▲30	470	+50
コロラド	1,400	1,470	+70	1,470	+0	1,600	+130	1,400	▲200
コネチカット	25	23	▲2	25	+2	23	▲2	26	+3
デラウェア	190	170	▲20	200	+30	175	▲25	175	+0
フロリダ	80	100	+20	80	▲20	80	+0	100	+20
ジョージア	370	325	▲45	350	+25	390	+40	460	+70
アイダホ	310	360	+50	340	▲20	350	+10	400	+50
イリノイ	11,100	11,000	▲100	11,000	+0	10,900	▲100	11,200	+300
インディアナ	5,500	5,350	▲150	5,500	+150	5,400	▲100	5,400	+0
アイオワ	13,500	13,200	▲300	13,600	+400	14,000	+400	13,100	▲900
カンザス	5,300	5,450	+150	5,900	+450	6,100	+200	5,800	▲300
ケンタッキー	1,350	1,340	▲10	1,650	+310	1,550	▲100	1,550	+0
ルイジアナ	470	460	▲10	570	+110	580	+10	600	+20
メイン	31	31	+0	32	+1	27	▲5	31	+4
メリーランド	510	450	▲60	500	+50	500	+0	470	▲30
マサチューセッツ	16	14	▲2	15	+1	13	▲2	14	+1
ミシガン	2,500	2,300	▲200	2,300	+0	2,300	+0	2,250	▲50
ミネソタ	8,000	7,900	▲100	8,000	+100	8,100	+100	8,500	+400
ミシシッピ	560	480	▲80	590	+110	550	▲40	640	+90
ミズーリ	3,250	3,500	+250	3,400	▲100	3,500	+100	3,350	▲150
モンタナ	105	115	+10	130	+15	130	+0	110	▲20
ネブラスカ	9,800	9,600	▲200	10,000	+400	9,800	▲200	9,700	▲100
ネバダ	11	13	+2	14	+1	17	+3	10	▲7
ニューハンプシャア	15	13	▲2	14	+1	12	▲2	13	+1
ニュージャージー	75	72	▲3	77	+5	90	+13	90	+0
ニューメキシコ	140	135	▲5	120	▲15	130	+10	125	▲5
ニューヨーク	1,050	1,100	+50	1,120	+20	1,000	▲120	1,050	+50
ノールカロライナ	880	910	+30	970	+60	1,020	+50	960	▲60
ノースダコタ	3,700	3,150	▲550	3,700	+550	2,400	▲1,300	3,600	+1,200
オハイオ	3,500	3,500	+0	3,300	▲200	3,600	+300	3,600	+0
オクラホマ	370	320	▲50	350	+30	420	+70	330	▲90
オレゴン	95	80	▲15	100	+20	85	▲15	100	+15
ペンシルバニア	1,400	1,350	▲50	1,400	+50	1,470	+70	1,380	▲90
ロードアイランド	2	2	+0	2	+0	2	+0	2	+0
サウスカロライナ	340	340	+0	410	+70	390	▲20	430	+40
サウスダコタ	5,200	5,300	+100	4,800	▲500	5,400	+600	6,000	+600
テネシー	840	740	▲100	1,000	+260	950	▲50	1,050	+100
テキサス	2,400	2,200	▲200	2,200	+0	2,400	+200	2,100	▲300
ユタ	80	70	▲10	80	+10	95	+15	80	▲15
バーモント	90	85	▲5	89	+4	81	▲8	85	+4
バージニア	480	485	+5	530	+45	520	▲10	550	+30
ワシントン	180	165	▲15	160	▲5	200	+40	160	▲40
ウェストバージニア	46	46	+0	52	+6	46	▲6	51	+5
ウィスコンシン	4,050	3,900	▲150	3,800	▲100	4,000	+200	3,900	▲100
ワイオミング	100	95	▲5	95	+0	85	▲10	85	+0
米国全体	90,886	89,129	▲1,757	91,700	+2,571	92,006	+306	92,692	+686



2021年の米国の州別トウモロコシの作付け面積

単位：千エーカー		2021年	単位：千エーカー		2021年
1.	アイオワ	13100.	23.	バージニア	550.
2.	イリノイ	11200.	24.	カリフォルニア	470.
3.	ネブラスカ	9700.	25.	メリーランド	470.
4.	ミネソタ	8500.	26.	ジョージア	460.
5.	サウスダコタ	6000.	27.	サウスカロライナ	430.
6.	カンザス	5800.	28.	アイダホ	400.
7.	インディアナ	5400.	29.	アラバマ	350.
8.	ウィスコンシン	3900.	30.	オクラホマ	330.
9.	ノースダコタ	3600.	31.	デラウェア	175.
10.	オハイオ	3600.	32.	ワシントン	160.
11.	ミズーリ	3350.	33.	ニューメキシコ	125.
12.	ミシガン	2250.	34.	モンタナ	110.
13.	テキサス	2100.	35.	フロリダ	100.
14.	ケンタッキー	1550.	36.	オレゴン	100.
15.	コロラド	1400.	37.	アリゾナ	95.
16.	ペンシルバニア	1380.	38.	ニュージャージー	90.
17.	ニューヨーク	1050.	39.	バーモント	85.
18.	テネシー	1050.	40.	ワイオミング	85.
19.	ノールカロライナ	960.	41.	ユタ	80.
20.	アーカンザス	750.	42.	ウェストバージニア	51.
21.	ミシシッピ	640.	43.	メイン	31.
22.	ルイジアナ	600.	44.	コネチカット	26.
			45.	マサチューセッツ	14.
			46.	ニューハンプシャイア	13.
			47.	ネバダ	10.
			48.	ロードアイランド	2.
				米国全体	92692.

★ 2021年のトウモロコシの作付け面積が最も多かったのはアイオワ州

★ 2位はイリノイ州

★ 3位はネブラスカ州

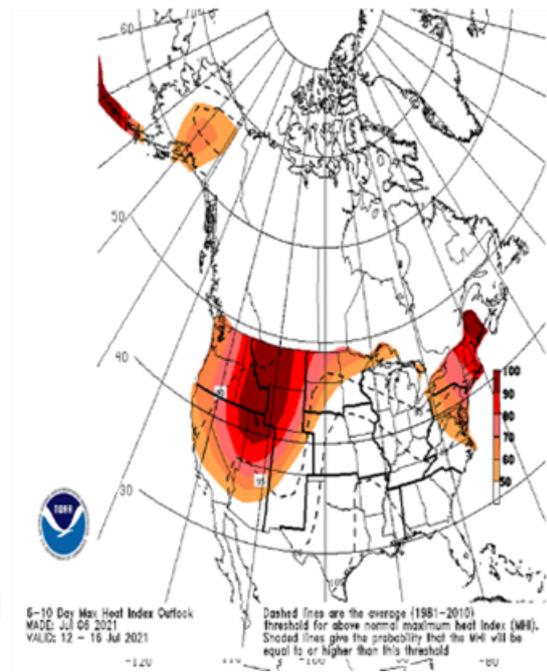
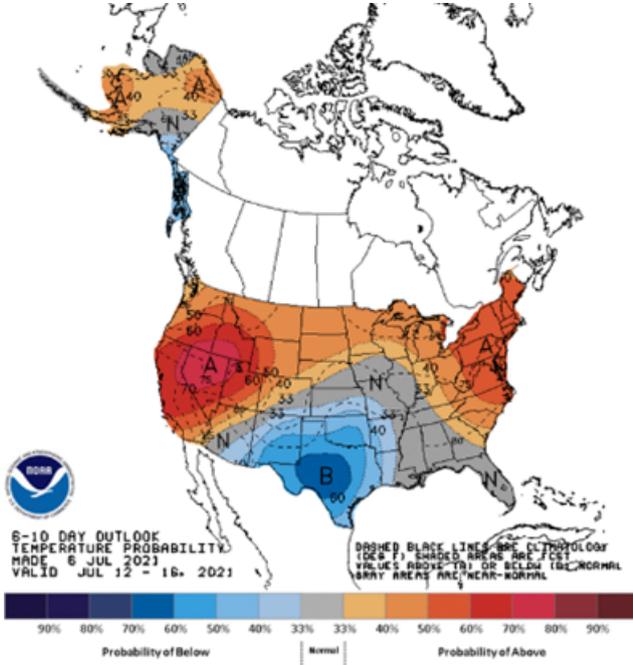
★ 4位はミネソタ州

参考：米国の州の地図 by america-info.site



TOPIC 米国の天気：6~10日予想

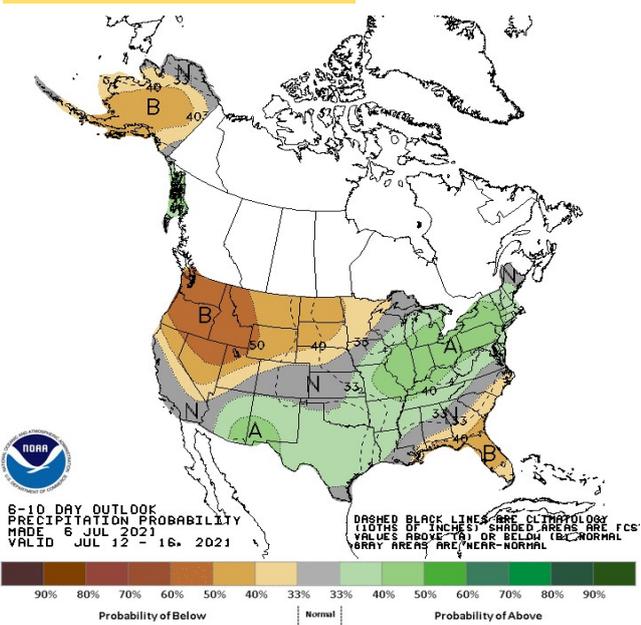
気温



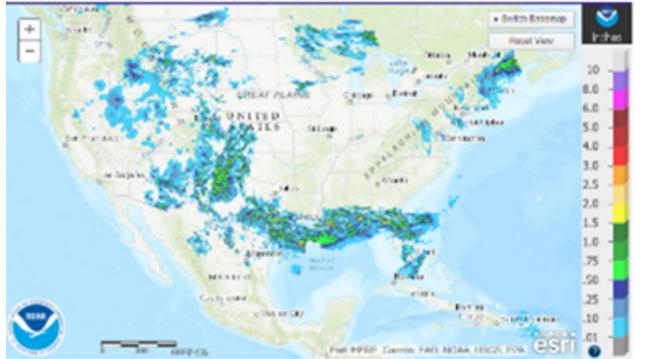
★ 米国北西部は40°Cを越す高温が観測されているが、中西部のトウモロコシの生産地は平年並みの気温であり、今後の6~10日予報でも特に高温は予測されていない。

降雨量

7月4日の米国の降雨量



7月5日の米国の降雨量





7月6日の米国の降雨量



7月7日の米国の降雨量



今後の予想

毎年米国では7月4日の独立記念日の前後1週間の天候が高温乾燥するかどうか、トウモロコシの生育の成否を分ける大問題となる。2014年はこの時期に降雨がなく、土壌水分が不足して干ばつとなっている。

今年は7月4日以降4日間の降雨状況をNOAA（米国大気気象局）の図で見てみたが、7月7日にトウモロコシの生産地で大雨が降っていることがわかる。これがシカゴのトウモロコシ価格を押し下げている。トウモロコシの7月4日時点の作柄は優と良が64%で昨年の71%より悪いが、60%以上はあるので、それ程悪いわけではない。

今後の価格は天候次第となるが、高温乾燥にならなければ、それ程価格は上がらないかもしれない。

掲載される情報は株式会社コモディティー インテリジェンス（以下「COMMi」という）が信頼できると判断した情報源をもとにCOMMiが作成・表示したのですが、その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、COMMiは保証を行なっておりません、また、いかなる責任を持つものでもありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はCOMMiに帰属し、事前にCOMMiへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

COMMiが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。

本資料は、投資された資金がその価値を維持または増大を補償するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの障害が発生した場合でも、COMMiは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

COMMiおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



発行元：

株式会社コモディティー インテリジェンス 〒181-0012東京都三鷹市上連雀1-1-5三鷹ロイヤルハイツ706号
会社電話：0422-56-9819 携帯電話 090-1628-0583 メールアドレス: kondo@commi.cc